

大洗にて

今瀬剛一

鯛は目を揃へて売られ台風過

氷より真つ直ぐに抜く新秋刀魚

海晴れて生牡蠣を食ふ列につく

烏賊を干す笑顔ばかりに合ふ日なり

台風一過の海なり歌ひたくなりぬ

磯馴松秋の海へはご自由に

夏料理海見ゆる席与へられ

水流し放題海老に大中小

毒茸食べまじ海は汚すまじ

秋渚ふとコーヒーの匂ひけり

人間に九つの穴秋の海

ひらひらと海の風ある烏賊を干す

炎天を来て魚屋の内暗し

雲よ海よ老子よと暑に耐へる

海面の弾き返して帰燕なり